

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業点検・評価調書

5-I-4

5-I-4

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり		取組項目	ネガティブイメージの払拭
	節	I. 佐渡金銀山のブランドイメージの確立		
事業(施策)名	4 イメージキャラクターの活用		事業主体	佐渡市世界遺産推進課
			関連団体	佐渡市総合政策課、佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～H34			
事業概要	【事業目的】 ○ イメージキャラクター、マンガ、アニメ等を活用して明るいイメージの発信を図る。			
	【事業内容】 ○ イメージキャラクターの設定や、マンガ、アニメ等を制作し、各種イベントや広報、広告に活用する。			
事業実績	【事業成果】 ● 相川京町地区のキャラクターである「にゃんじー」をノベルティグッズ(缶バッジ、付箋等)や発行物(『あいかわら版』)に使用した。			
	【課題】 ■ 相川京町地区のキャラクターである「にゃんじー」を幼児や小学生を対象とした冊子や啓発グッズとして有効活用をする必要がある。			
今後の取組・課題	【今後の取組】 ■ 「にゃんじー」を当課ばかりでなく、庁内他課や民間団体も含め積極的な活用を促すために、周知を図る。			
	【事業の達成度】 [a ・ b ・ c]			
事業評価	◇ 主に幼児や小学生に対し、佐渡金銀山に対して明るいイメージを刷り込めた。			
	【事業実施の効果】 [a ・ b ・ c]			
	【総合評価】 [A ・ B ・ C]			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。